

# 沖縄県中学校総合体育大会における複数校合同チーム編成規程

## 1 趣 旨

学校単独では出場最低人数に足りずチーム編成ができない場合、双方の学校長の判断により近隣の中学校と合同でチームを編成し、大会参加ができるようにすることを目的とする。  
このことは少子化に伴う少人数の運動部に大会参加の機会を与えようとするものであり、競技力向上を第一の目的とする合同チームには適用されない。

## 2 条 件

- (1) 合同する各部は、それぞれの学校教育計画に基づいて活動していること。
- (2) 合同チームは同一地区内の **2 校** で編成するものとする。
- (3) 合同チームは双方の学校が責任をもって顧問をつけ、可能な限り定期的な活動を行っている場合に限る。
- (4) 合同チームは、地区専門部の審議を経て地区中体連会長が編成が適正であると認めた場合に限る。
- (5) 合同チームは、個人戦を行わない下記の団体競技（6 競技）において編成を認める。出場最低人数は次のとおりとし、在籍部員数がこの人数を下回った場合のみ合同チームを編成することができる。  
※別添「合同チーム編成基準例」参照

競 技 名	人数	競 技 名	人数	競 技 名	人数
バスケットボール	5	サ ッ カ ー	11	ハンドボール	7
軟 式 野 球	9	バ レ ー ボ ール	6	ソフトボール	9

- (6) 単独で出場最低人数を満たさない A・B 2 校同士による合同チームの編成以外に、単独で出場最低人数を満たさない A チームは、他校で出場最低人数を満たしている B チームから登録枠内で人数を補充して合同チームを編成することができる。  
その際、B チームは単独でベストメンバーを編成したのち、それ以外のメンバーで A チームとの合同チームを編成するものとする。（※別添「合同チーム編成基準例」参照）
- (7) 大会参加時の選手起用においては、合同母体校（少人数校）の選手全員が出場できるよう配慮を行うことを原則とする。
- (8) 合同チームの引率は出場校の校長・教員・**部活動指導員**とする。監督等は出場校の校長・教職員（常勤）・**部活動指導員**とする。但し、大会参加に際してベンチ入りをする監督等は、両校のうちいずれかの校長・教職員・**部活動指導員**が代表し、コーチについても両校いずれかのコーチ（登録外部指導者含む）とする。（A 校教職員を監督・B 校教職員をコーチとしての大会参加も可）
- (9) ユニホームのチーム統一や校名連記の表示については義務付けない。  
（原則として、各競技規則に準ずるが、可能な限り緩和措置を行うものとする。）
- (10) 合同チームが入賞した場合、賞状は校名連記で双方の学校に与える。
- (11) 同地区で、どうしても **2 校** で合同チームを作れない場合、特例として **3 校** 合同編成を認める。

## 3 大会参加申込手続き

合同チーム編成による大会参加を承認された両校の校長が合意の上、代表校長が所定の様式により地区中学校体育連盟を通じて行う。

## 4 大会出場までの手順

合同チーム編成による大会参加の登録申請手続から承認までの手順については、別に規程を定める。

（※別添「登録申請・承認規程」参照）

附則 1 本規程は、平成 15 年 2 月 28 日これを制定。平成 15 年度、16 年度を試行期間とし、平成 17 年度沖縄県中学校総合体育大会より実施とする。

2 平成 18 年 5 月 12 日一部改正〔2（8）〕

3 平成 30 年 2 月 23 日一部改正〔2（8）〕  
条文挿入〔2（11）〕